

日本産業精神保健学会・日本ストレス学会共催シンポジウム

「復職支援をめぐって～精神科リハビリテーションと職業リハビリテーションの歴史を踏まえて」

今日、産業精神保健領域における最重要課題の一つが、「復職支援」である。厚労省より平成 16 年秋に復職の手引きが示されているものの、実際の運用においては種々困難な課題があり、業種・職種・職位や実務内容のみならず、心の病の種類や病態、さらに性格などの個人要因、家族背景など考慮すべきことは非常に多くある。

復職過程はリハビリテーションと考えられるが、精神科領域においては統合失調症を中心としたリハビリテーションの歴史があり多くの知見が得られている。また職業リハビリテーションは、身体障害を対象とした試みから発展をしてきているが、最近では精神的問題も扱うようになってきている。復職支援を考える上では、精神科リハビリテーションと職業リハビリテーションの歴史を踏まえることが有用であると考えられる。

今回のシンポジウムでは、スウェーデンにおいて復職にまつわる諸問題を精力的に研究・実践してこられている Professor Kerstin Ekberg をお招きして特別講演をいただき、引き続き行われるシンポジウムでは、うつ病を対象とした効果的な復職支援プログラムを展開してこられている仲本 晴男先生と、職業リハビリテーションの草分けの一人の松為 信雄先生、さらに日立製作所において復職支援プログラムを行い、現在事業場外資源として復職を支援されている高野 知樹先生にシンポジストをお願いした。今回のシンポジウムが復職支援の一層の充実化の一つの契機になることを期待している。

● 特別講演：スウェーデンにおける復職支援について

Professor Kerstin Ekberg (National Centre for Work and Rehabilitation, Department of Health and Society
Linköping University)

● シンポジスト

仲本 晴男先生（沖縄県立総合精神保健福祉センター・所長）
松為 信雄先生（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部・教授）
高野 知樹先生（産業精神保健研究所 神田東クリニック副院長）

● 日時

平成 20 年 3 月 29 日（土）
特別講演：午後 1 時 30 分～2 時 30 分
シンポジウム：午後 2 時 40 分～午後 5 時 00 分

● 会場

女性と仕事の未来館 JR 田町駅三田口（西口）から徒歩 3 分
地下鉄（都営浅草線、都営三田線）三田駅 A1 出口から徒歩 1 分
電話：03-5444-4151 : <http://www.mi-raikan.go.jp/>

● 事務局

日本産業精神保健学会 本部事務局
東京都千代田区神田須田町 1 - 7 神田セントラルビル A 棟 7F 産業精神保健研究所内
電話 / F A X : 03-5298-4363 電子メール : sym08@iomhj.com

● 参加費

日本産業精神保健学会会員・日本ストレス学会会員：3,000 円 非会員：4,000 円

● 申し込み方法

上記事務局宛てに、ご芳名、ご所属、ご連絡先住所・電話・FAX 番号、電子メールアドレスを記載の上、電子メールもしくは F A X にてお申し込みください。先着 250 名まで受け付けます。